



平成 30 年 4 月 26 日

各 位

会社名 大豊工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉原 功一
コード番号 6470（東証・名証第一部）
問合せ先 常務執行役員 河合 信夫
電話番号 (0565) 28-2225（代表）

連結子会社の吸収合併に向けた推進のお知らせ

当社は、平成 30 年 4 月 26 日開催の取締役会において、当社連結子会社である大豊岐阜株式会社との吸収合併に向けて検討することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合併の目的

大豊岐阜株式会社は、平成 17 年の設立以来、当社グループの主力製品であるすべり軸受製品、アルミダイカスト製品等の製造を行う子会社として活動してまいりました。同社の設立より 13 年目となり、国内外において当社グループを取り巻く経営環境は大きく変化しております。このような状況のもと、合併により経営資源を集約化することで事業効率および生産性の向上を図るため、吸収合併の検討を開始することといたしました。

2. 合併当事会社の概要(平成 29 年 3 月 31 日時点)

| | 吸収合併存続会社 | 吸収合併消滅会社 |
|-----------------|--|--|
| (1) 名 称 | 大豊工業株式会社 | 大豊岐阜株式会社 |
| (2) 所 在 地 | 愛知県豊田市緑ヶ丘 3 丁目 65 番地 | 岐阜県可児郡御嵩町御嵩 2188-6 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 杉原 功一 | 代表取締役社長 大河内 光人 |
| (4) 事 業 内 容 | 軸受製品、アルミダイカスト製品、 ガスケット製品、組付製品他、精密 金型の製造および販売 | 軸受製品、アルミダイカスト製品、 組付製品他の製造および販売 自動車用部品の梱包・発送業 |
| (5) 資 本 金 | 66 億 3,613 万円 | 17 億円 |
| (6) 設 立 年 月 日 | 昭和 14 年 (1939 年) 12 月 1 日 | 平成 17 年 (2005 年) 4 月 1 日 |
| (7) 発 行 済 株 式 数 | 29,069,457 株 | 34,000 株 |
| (8) 決 算 期 | 3 月 31 日 | 3 月 31 日 |
| (9) 大株主及び持株比率 | トヨタ自動車株式会社 33.3% 株式会社豊田自動織機 4.9% 日本発條株式会社 4.6% 豊田通商株式会社 3.7% 日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社 (信託口) 3.1% | 大豊工業株式会社 100% |

| (10) 直前事業年度の財政状態および経営成績 | | |
|----------------------------------|--------------|--------------|
| 決 算 期 | 大豊工業株式会社（連結） | 大豊岐阜株式会社（単体） |
| | 平成 29 年 3 月期 | 平成 29 年 3 月期 |
| 純 資 産 | 61,790 百万円 | 4,365 百万円 |
| 総 資 産 | 113,586 百万円 | 8,411 百万円 |
| 1 株 当 たり 純 資 産 | 2,108.26 円 | 128,411.15 円 |
| 売 上 高 | 108,953 百万円 | 6,751 百万円 |
| 営 業 利 益 | 6,357 百万円 | 196 百万円 |
| 経 常 利 益 | 6,265 百万円 | 200 百万円 |
| 親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益 | 4,454 百万円 | ※133 百万円 |
| 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 | 154.86 円 | 3,927.58 円 |

※大豊岐阜株式会社は当期純利益

3. 今後の見通し

合併契約は平成 31 年 2 月、合併予定は平成 31 年 4 月を想定していますが、決定した段階で改めてお知らせします。

以上